人區域に集中

海日日記者は負傷

ルを中心とする一帯の制空權を確保 組成って我が海軍機の精鋭が支那空軍

軍根據地を逐次即き潰して殆んど。波的打撃を與へ、波響を決行せんとの異に極度の不安に使えてゐたが、我が地上部隊の果政なる

帝國の方針を

近衛首相参內

の各飛行

態接誘般の因となる

飲みすぎ 食ひすぎ

のあとに

とに 飲き未然に

格納庫五棟も粉碎



那各地飛行場に爆撃を敢行し格納庫五、飛行機二十數台を撃破した、【上海十五日同盟至急報】十四日午後我が空中部隊は杭州、 廣德等支

本社特派員藤井安正君

る損害を敵に與へたるが如きもその詳細は目下取調中である 戦に對する我が海軍航空部隊は十四日颱風區域を突破して長騙支那「東京電話」海軍省十五日午前四時發表=暴虐なる支那軍飛行機の挑 に對して果敢なる爆撃を決行した、 格納庫一及び戸外飛行機敷機を撃破し、廣徳に於ては更に大なして果敢なる爆撃を決行した、杭州においては敵機四機を撃墜 【上海十五日同盟至急 廣德 (南京南方凡 と七十

十六日午後七時半・府民、師大講堂(八学調の気の)

蘇聯二番機

る人上等兵田中 大人上等兵田中 上信 日付左の如く昇 8つた

映畵―北支事變六、七、八、九報(上海事變)

機爆

通し同邸を焼失した、なほ事焼夷弾は武震報官邸に命中火

敵機死物狂い

租界では燈火管制

り検送されたイギリス陸山三ヶ「上班十五月同盟」十三月乔港

(16) ものにも同じも同じ のできるのはものはものに あっても同じも同じも同じ あっても同じも同じも同じ あってるのはるのはるのは るってるを理る所述るに登

盛ったり

動り

(6世)

停止を動告

ル氏令息夫人

一石夫人宋美國に對し 電影をリカ大統領令息夫人は十四

各方面の絶讃を博

に安堵の色 國府外交部

唐京十五日同盟] 國民政府外交

を射ちこみ内一蔵は同十一

イロツ

表、自衛権の下に一切の行動の自一し上海共同無常に関する軍大申八一手説を講じて在文イギリス居即民歌は十四日的長文の重大整明を翻一談所は十四日、日支南國政府に對一ス陸海軍派遣部隊に對しるらゆる

だした問言明した

之に對し愈市長は『我がな軍け

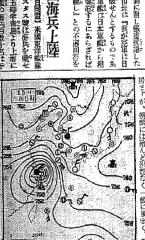
本舗

他统一丁目

提替東京八六四番 津村敬天堂

大三一五三二 (定 十十十 混 超鏡鏡節側側

日本軍艦から離れよと



酸せる影外を繋行しました時わが単が支那原現行機を数を 十五日朝の天気概況 子二度三(十五月) うだ (今晩) 北東の (今晩) 北東の

製創士博村柏 醫侍前

省內宮

下腹腹痛が特徴し滋養物の身

Ê

「今晩」明れた

時候傷・消化不良等 水傷 · 髮冷 · 冷膨 放過 · 食過 · 全傷 腸 カ タ ル・胃カタル しぶりばら・はらなり はらなりはらいはらいた より起る………

腹がはつて食欲不振の時に…

発る時に 不供な感じの こんな時にも

この名樂を

近の眼間にかける間崎高な

と見られてき

戦死傷者の崎部隊の

スカ北方に不時 の他は恋らく然 が出ること十時 がは恋らく然

に息疾と弱衰の胃腸

然振起と體力増進の 基本郷として愛用家

□ 人二等兵制 音松 **人**軍災船 子 大 人一等兵

の信頼極めて大てす

ヘルブは下痢腹痛に ば、危険を輕快に防へルブを御服用あれて、痢腹痛の起らぬ内

親の飲納となって實現を目ざして「午即 九畦ごろ 農民風の 一老人が 。 「日國防資材飲納別成質を 道路地方跳に 馬塩地方跳校を 訪 出ーナ登園を慶がある……十四日一陣を承つて一干園をほんと投げ **基定体少でお恥しい実第ですが、園を鑑の赤嵐に所で郷鑑してあるつて幸苦して溜めたものです。」い老人であり馬利用方線挟も此意画家のために使つて頂かりた思しば入り上してより新和でした。** 生の汗の結晶千圓を献 級八十七等といる除り俗様ではな助王里笠起兄氏(**」で面言服は客 と赤心を面に現し手面をが出した この奇特な老人は大同郡大同江面

稀代の牛泥名人も

人蔵位の青年が結婚學司法特に現 は飲品町金守春(ご・モ七八年町を「総登」十三日午前九時郎二十七 (は取止めるほどみであるが加密者)

發作的の精神異狀

引躍さ十三月午前九時半から開気。 所内バスと列車の衝突単性公側は

「元山」 生の五月廿三日意思した

兩責任者に

一大へが集中しない 野り屋だ 我れ年ら気があせる こん

な時に

アトトらく

各罰金白山

加害者は即時自首

要)を刺殺した。と見首したので大、四十分所長兄宅を訪り評作的に食

あり、機構整体となった 省に對し各野金百回の物次言渡 野門事から被告総書籍山治は月

歌》と に 難け と 砂 後

変観の歌だり に火花散らす

軍事後援聯盟

隠さとなり祖司法主伝は動物事と 刀を揮つて炊事器の長兄の漢帝文

れた

女二人は遂に溺死 四名の乘客中

この爾女は建に表れな最期を能け 漁船顕覆(釜川)府内の

所有小型移動機能能は去る九日午 | 八七度 監修しと語鳥組方復へ観波(海州)長温和海安面が金流季泉。山地坂面は黒湖住所海州周閣本町 州郡和姚嘉を出机、仁川神シュ一陽里住所同上四県根処技金苔年(三 倆員の渡し

選の契漁職に男十七名とな五名 ため間後、戦闘を大破したので船 | 調べ中である ?江華島の後間に乗り上げ間流の一 牧助され同日夕創海州郡電蛇路・一時半じる。高京郡・川直揚島突撃。道の紫瀬殿に男十七名とな五名。魚俊耀翼をあて込んで十四日午朝 カ島に向ふ途中十月午前二時ご 合に認施中を十日朝忠詩

墨湖港工事區域内の各工場

開きあり

半數は撤去に應ぎす

- 陸したが運輸者中本域学北巻 が大刀魚を漁船に確認し釜山南港一つたので楽者らは租路の移標費支 を殴けて来たがこの豊江西路域師― 出に全部版よの止むなきにたち至 らの出張の際はその既に注謝機械 大きないともとも見れて当て帰る。 (豊清) 氏樹、生涯級衆出産工事 十四工、道や本居に陳献する一方願館、監、と指摘して移跡の客を説明すると 「周清)氏樹、生涯級衆出産工事 終方と影響映響地光定方について、及び都大阪を発明され来来、孝者、同一(豊清)氏樹、生涯級衆出産工事 終方と影響映響地光定方について、及び都大阪部すが来来、孝者、同

の程自供したが同人は幼年時代か の點があるので同所駐在所能が取 牛一頭を八十間で裏切したが不審 |水原||日州面殿並供奏||||は去 特に須方から締んだことをこ たところ右上牛は同面二里五 展の時間州で番牛一頭を盗し

間違から山所で右の自機能を持つ といっれたので展音交音に届出たが交 にれたので展音交音に展出たが交 こみると何者にか自物地を留み去!

なり他は辛うじて繁備船に敷助さ 水 (*)に渡に渡はれて行方不明と 近外で順復し漁夫六名のうち業守 一日午後二世四十分ごろ平南道大 自轉車泥棒 [平學]

即に飛つて來た自機能(作選二六 同声補山川大陸御家共店金斗三は 加九朝)を置いて旧近で旧建し

こけ探コッエさん(デ)を抱いたま

劈頭を飾る佳話 餘り裕福でもない一老農が 七頭目で遂に失敗 にさしかいった際別浪のため防波 加へて下さい | ・ 国がする 医子へとう 特別は「郷人は本郷宮屋町利川県済装の一部に | 個人は本郷宮屋町利川県済装 (こ)で小波器は除距取調へ中 **呂里自下住所不定の野働者許担懲** 運賃を貼へた現金三<u>個八</u>十五錢 制服の少女が訪れ千人針三枚と小……海州繁祭署に十四日朝一名の 同文を添へて差田したので同名で の懸心な乙女は海州上町四颗右窓動し早渡その手摺を取つたが 後州】いちらしい乙女の愛園郷 型者干に乙女の純情を綴つた慰しれ「只今この食力で養姉(長兄の」ら神經病で協んであたが同願八時 つて慰問金 手藝品を賣 **で響意別為帯女慰技一年生(会行被邪滅に融合于**※を腕−・総・○この習取周へ中**ひた乙女に**海州上町阿蘇右(金公爵と唇間言野町の勉配第七へ(音気で)の頭部沿 乙女の純情

近帝狂いをし、殆ど家に答りつか「大郎」府外が関盟を実ったは最

妾狂ひの夫

【全州】完州郡國東西九尾里の宋一た、金州者では後春仏殿の手で

| 六日死歴を解削に附し取調へ中

バス列車 衝突事件

たうとうこの始末

本妻に斬らる

下さいませ 房子上

ねので鉄船に燃えた裏は小渡八寸

宣持ち十一月年到三時頭爰「を蹴られて宋は十二日午後死亡し

ら聖職となり、激昂した金に腹部 後『後で開ふ』と立去らうとした 魔意命目男 一方で巡査を押った 見完した。日生る十日同里の海町町

のを「存てぬ」といはれたことか

老婆愛孫を抱 飄然と謎の家出

4月間に自身工事後は一門、名子的十八個地長数十名は十二名子的十八個地長数十名は十二名子的十八個地長数十名は十二名子的十八個地長の

那內各官公置長及各種

國境の旗風

病

內服

新

NA HAN

れ生命線季用までも

結成式舉行

はを決定の上事業 置加製品

放送局のマイクまで動員した

河東】慶南軍事が援三盟又部

河東地震の経済で郡内各層登

弾雨を衝いて きゅうとう

政行 月撃窓んで美里す

7一地圖大賣捌所書

世界8度和1

ηı

と鍼灸機器性質の排送うめさんで、祭と連絡する一方生螺旋が高のマ 看用して試はさのまくた。「不識」十二日年前九時ころ 歩し、変を行つてゐる、蹶氏本後でも聲、案用弦時の線子に後責任 イクまでを動成して印限になって、てさんは赤原像の和版を着用し 大童の捜査る空し で保護

> 神殿で結成式を経入に磐行しる 設者その他有法多數別席の下

一日午前八時回

光州]統後半島の愛國

儒林團も起つ

かし都様料の査定は実際第一個に加して移動することになった。しれず結局は已むを催す希望傾伴を 以て富岡の田舎を求めたが容れられて忠重では相ば帰便な態度を も全権道内の儒林聯旦には十 折竹工

人會の活躍 部事員を開いて国防部 原生婦人

右小切子並真液、食序館二瓜ヶ蹬 按處的失意候問百令無効二付置古一樣也 明和十二年八月十五日 現成形態護町二七

愛生堂/一流本場人蔘ラ 朝鮮人芸ノ御用ナラ

通塔下洞⊪易學校職員一同▲五十 越與根本鑑言▲二圓五十五錢網卯

飲納運動は今や二十二萬國を突破 際へるため軍歌「征け全北號」 製造一致の燃製機全北號 子供が良くなる

講談社の繪本

大明なお子様御粉来の為に、 路旋社の絵本』はいよく

お子様への御褒美、贈り物

一種市内居住支那人四十 産業技手(利原)李 凉八十銭大勝路店外六十三 任公書訓導命惠山鎮公書動物(整経党放賦金) 干進縣小訓 | 吉田 …

では、10つまれ入立。 | 一直にします。 | 一直にします。 | 一直にして | 一点にして | 一点にして | 一点にします。 | 一点には | 一

比は施行先の徳、縣で殿所機関北

受到] 都內甘南台澳井口浦大郎

旅行先から 一千圓献金

積る赤心

心祖國の護

| 献的活造 | 開き | ・ 中国の戦争方

「日慶州郡守知電銀で申込み

大の電影めがけてありつけたが手 暗製に加へられた

者でございます。私はかんへ、私は海州内に住ん

んで慰問文(夏文の畳)

客を蹴殺す

三日間リ

貴下

0

ありませんか?便秘のためでは

1 育は

多郷ラキサトール錠

頭痛は 無味無臭で

店開業御挨拶

「傾何卒御魯我御愛願の程切に牽傾類候」
「成代は徹明御閣顧客各位の良き思侠として新聞」
「京仁有士の留大なる御支援の下に左記場所に株式

物店山下川株式山下

外務社員招聘
・ 無難の有無に不物等力集団の
・ 主を製力値に不物等力集団の
・ 主を製力値に不力等力集団の
・ 対象者の機管され可管口値
・ すっ

明成金贝

「三星の特に咨園にて**掲載す** ・一三星の特に咨園にて**掲載す** ・一旦毎に五十 ・一旦毎に五十 ・一旦毎に五十 電話本二五五○番院

あるところ

タカの

林南店園舎部 川 丘 場造**醸油**醬杉高 ※ 正口条内

愈

Þ

高

L

京城府南大門通一丁月十九番地

難信託株式會社

選、大邱、 成 與 大邱、 成 與

出。迅速有利

芳 次 郎

第一生命保險相互會社 第一年命保險相互會社

もう思いだよる云ふでれる一

ばし、無難作に太郎兵衛を強さけ

と、手を押へる。翻翻は片殿の

金魚

無代進星

古醫學から再檢討(四六判美册子)

排降血液循環とふる血療法

夏の整髪は斷然これノ

◆こんな症状の方は是非一該あれ り物で、息切れして、繋作、合作性値から服害が入 り物で、息切れして、繋作、合作性値かの服害が入 り電型、耳鳴、同様、手止の浆れる人(用乳、雌純郎)

龍谷のお野へ行つて、鑑さん

ないねえば、そんな動作出して

んできる、先代太郎兵衛が、伊勢 作所は全能の別から、他歌で記 「肥、貼つてゐるだ」

でありは焼がに配ひ、のほど、めっておした、その時枚が終すには フルチ飯が出ばはメンく〜飯飯、 りました、その時枚が様すには

果あるとごふ事を倒じて貼りましたので同氏に築めました。……飲趣を削ひ訪れて來た時には、太優

節は太郎兵衛が、能り、耐く

え、おいの前にも置かくるだった い、首へ掲からるはわれだけでね 「これ。われがそんな物が出した。「兄キ、知しん振りしてゐるだぞ」

が功物は出してなるかより 邪魔すってわる」と知らか。見も

+五≡

申込所

古醫學研究

『もしかと云つて、何だよ』

こつち見るでわえ!

頭重、耳鳴、吹出に苦しんだ

古い病毒が快方に

路場 干 葉 善

「兄ぞ、何かうみてゐるだ上」

『おすか探と七戦の敵取りに行く

「成っねえ、及物、標出していか「取つてゐるだといふに」

らが手に随がかいるだと 目何いまでえ、そんな事したこお B

心配させるやうな事は プルイ、

溢れた

節載が

戸を開け、 でえり 際か続つてゐる。

で、p5 にび、 ほと・・・ 大郎疾病は、関かないでも鴨つでも苦がいかこと選ぶといふ た、がた/ 、 鎖の根もあはず、のかの治言(けさつ)きまで、ここ 類へてある。 2位三兄やが困ねえだ

質問わえ、と云つて、どこかへ寄

で、おらと繁観よく酒飲んであた 『僧の嬰だとてうたったでねえ』目にかけて經療は、密館、概是の で、泣きながら和戦やつたのが解しているのでねえか。「けどよの吸ふうたにもよりけりつてゐるのでねえか」 『けど上、あんなに泣きながら和 『酸、酸、われ、な、なにしる

どン、と、人口に、他の関れる意 果は腹の

間に生れた人猿人間と類人猿との

痛々しく。青い顔になつた。 で、道三郎の家へ行つて みようがは一変つてゐた略が一時に消え。なっと、心配がますます品じるの

鐵板が出て行つた後で、太郎兵

行つた

後に残った太郎兵衛は、一人に

長谷川 岩田專太郎

遺傳とふる血

『おらが行つても仕方がねえ』

ん、あんなに心臓を腹払しずやうに近ついた。 と、外に、駈ける足者が、職費

なあ、お助さんも行つてみねえ

して借りもの

中風や脳流血を防

たれですから解集を子経に立す。で低船駅が形の中からが影響にれているしい。遺傳梅毒 にの観察が悪く似の観きも始帯はないのであります。 し 表めて背負ひ込んだ概念を予練にし 表めて背負ひ込んだ概念を予練に め う。 仮の恥もない予機が、場れない かべい 響でせ あたり、中の周囲がたよれてヒオ ふる血新療法とはノ て角壁の奥深く喰ひ込むからであれるない。是が血液中に混入し 天才變じて馬鹿に

麦せないのであります。
一変六七代たゝなければ健康暗を収 一変大七代たゝなければ健康暗を収 一方に又健康な人を慰し、かくする が輝には曖昧な人と結婚し、共のいものはありません。先づ治さん

戦略を受け入れ、より耐管を逃げ、所がら、歳人しては、淵・塩草の内がら、歳人しては、淵・塩草のはは底の世の変んが優かけとなったりしま 職制や問題所となり、問題や平 ります。此の最の屈所によって 病原となるので、是を古方酸學で す、言葉も出ない中国となって を早め、稀代の天才が島鹿に、絶 へ入ると時紀前は勿論年足も別か

む心掛けが最も脱裂で、豚に自ら一るのであります。

遺傳毒の方へ

お奬めして大變喜ばれました

血器 小 玉 大

監堂

一個を云つてかへつて行きました。 世」の一般によられ近し。 のを銀代が根拠にかくつた事が 一番様にならずにすりたと何度も 新い こました。 誤版は「ふる 中級の重要能らしいと云 一番紙を整へる頻繁態の側型に放って過ぎました。 というないが というない かいました。 おいました。 おいません かいました。 は「ふる血」と解し紅や吸角によ

○丹頂出で→外國 りや/ 紀を使ふ必要あ

じ打闘のみちは 只…國産品の 愛用あるのみ

-----く基

すり傷、きり傷、打撲傷にサキショ

沙山區



痛止痒薬さを配したもので、 催進剤さして醫家の貨用する サキションは最新の薬化學に ③傷口を消器し、③痛み、摩 基いて、傷の上皮形成・肉芽

を早めます。 みを去り、③化膿を防ぎ癒り 解入 二〇銭 三〇銭 係用 六〇銭 一國三〇

テキシールに殺菌消毒薬と飲 三重のきょ を繋がにし、肌を繋へます。
文韻そり後、刺りまけ等に用ひ気分 日やけ止め、化粧下、美肌料として もサキシロンは原籍です。 日やけ、

蚊、蚤、南京虫、その他毒虫にさ と強しあとを消毒し、かゆみ痛みを れた時、サキシロンをすり込みます や火傷にもよく効きます。 を止め、傷面には肉芽や表皮を新生り傷口を消毒し、化機を防ぎ、痛みンをつけますと、特有の数菌力によいを して治任りをはやめます。又靴すれ 虫に整れたとき 1.ベンガルの槍騎兵 1,55 6,15大大 海球日本大東 2 東日本大東 3 原2. 電 2 第 3. 重 め 龍 騎 兵11,55 4,05 8,25 小 ()・メジャルト・シェ東(三) ワーナー作品エロー 選 2,7 トーシェ東(三) ワーナー作品エロー 選 2,7 トーシェ東(三) ワーナー作品エロー 選 2,7 トーシェ東(三) アーナー作品エロー 選 2,7 トーシェ東(三) アーナー作品エロー 選 3,7 アリン・主演



家庭

A37-6(0)

麥賣元 鰈 武田長兵衛商店

一中け、化粧下、顕そり後、刺まけ ・神京虫・毒虫にさいれたこう、日 ・中けざ、水虫、遷添、皮膚病、蚊

剃まけ

關策代理店 東京 熊 小面新兵衛商店

- + G H L D - G H M

大 毎 国際ニュース 11.30 2.40 6.50 RKO 大學の人氣者 11.40 2.50 7.00 1.05 4.15 8,20 战 訂 獨太郎笠大會 A (片陽子與碳丰油) 各席全部大人學生三十錢小學生二十錢

三韶花浪 り 時 間 要 ス 11,30 3,10 7,00 形 11,40 3,20 7,10 ス 1,02 4,42 8,3 2 塚 1,18 4,58 8,48 る者 夜の鍵上映 十四日より時間設 日ニユース 11,30 3,10 7,00 朝 魔の人形 11.40 3,20 7,10 惡 京日ニュース 1.02 4.42 8.3 2 裳 花 嬢 1,18 4,58 8,48 次m 斡旋・変に生きる者 夜の離上映 衣 座治明 の の

京丁島 超大信令 東京 5 超大信令 東京 5 超大信令 東京 5 超大信 コース 大毎ニュース

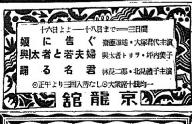
大学をできる。 の名前期間デリー 大学師、十受り一 大学師、十受り一 大学師、十受り一 大学師、十受り一 大学師、十受り一

伏見信風









館央 中職職



支・重空が

遊話本局 (2) 一二八一番 遊話本局 (2) 一二八一番 印刷 人 小川三之介 微纤维 淮 治 治 治 振術原味 三 〇 〇 番 **小川三之介**

猛烈なる嵐を衝いて

用尿・南目を爆撃す

敵の空軍根據地を徹底的に擊破

蔣介石慌てふためく

昭和十二年八月十六日 (明治世七年天月七日三月歌便物語)

事態によつては

|最近は密娘で北支郵鑑以来総もセーリー方アメリカ市政保護問題は一門すアメリカ人三名が殺されたとの。を資利にするに役立つた問題であ 当セイションを描きおこしてある | 資やかましく激躁せられるに至り 十四日支那軍形機の上海爆撃によ「戦闘するものでもあり日本の立場「ウシントン十五日開盟特派員役」この報道は支那軍の誘戦的憲法を

不居留民引揚げ この報恵は支那軍の問題的態度を一間地はが近郊外鳴りを眺めてほる

源用を避けたい方動でその資源は がアメリカ政府は出来っだけその 引揚命令が悪せられる様なことに

支那軍の集中砲撃で 邦人街の被害は相當大

下していづれも滅茶々々に破壞され邦人街の被害は相當大なる模樣である ガーに命中、また北四川路方面では北四川路、狄思威路の角、邦人經營購買組合なごに落 方面は海寧路のヴェルス映畵 舘の外昆山 路の ベビー・ガーデン、邦人經營カフエ 【上海十五日 同盟至急報】午前十一時半頃より始まつた敵の砲驟によつて日本人居住 ・タイの虹口

口日本人密集地區に落下、再び敵の虹口砲撃は猛烈を極めてゐる、なほ我が震上廣〇機は【上海十五日同盟至急報』正午前後より北停車場附近砲兵陣地から射ち出す敵の榴雲彈は虹 虹口及び閘北の上空を飛翔中である

【上海十五日同盟至急報】今時八字橋の戦闘は極めて猛烈で敵は死體上數個を遺棄後退した 敵の死者數百に上る

海事巍勃發以來十十日までの敵の死體は數百に達する見込み 敵の砲撃は殆ご盲彈

被飛行機は直もに敵の職兵陣地大場銀に至り爆撃を減みこれを沈默 **乍浦路、文路などの虹口區域に敷健落下したが復選なし、○○の場上に敷設機破した、大型鉱上り健する範囲で観ね声酬ごは深思成路、** はれつゝあるが目標の本部には一 には大場領方面より帰匿彈、野國の幽槃は醗膨隊本部を日懸けて行 ことならず別近のナモス・アバー 関いるに指 関いるに指 関いるに対外関係可能にも死傷を が原環はず交流で加へ自屈民の が原環はず交流で加へ自屈民の が原環はず交流で加へ自屈民の

國際關係について

東京皇語】イギリス線府は中国。府に對し重ねて土海を姿魄地酷よ。かくる事實なくむしる外務景局は イキリス代理大便に命じ奨が歌『誤版へられたが、外狩僧には長だ』としてギリス側の出方を設計して、2個発軍の上海爆酸に職連し径。り除外すべしとの申入れをなした。かくる申入れは経覚問題ひである。

香月司令官(左)へ恩賜の繃帶を傳蓮する木下中佐(右) 電流

の損害を失くた、敵は一地自を辿しておいるを戦し各地の歴域を求めた、なは確報によ

し首脳部と小議中と侮へられる、なほ我が飛行機は全部歸還

支那軍意氣沮喪

も無事歸遠せり○一)午後我がJン航空部隊は文那海を突破し直都南京飛行場を主要し多大復暴風雨中に南昌を空襲し重爆單六十個を投下折柄地上に『磯中の約數十賤を撃破いつれ

栖地上に『戯中の約數十銭を撃破いづれ

全部を撃破せり(一)正午頃海車)○航空部隊は 猛 忍な る悪天候を胃し支那海の怒濤を往銀翼數十機を連ね杭州を空襲し壯絕なる空中戦を演じ敵戦闘 ※約十機を撃破し地上飛行殴 銀翼數十機を連ね杭州を空襲し壯絶なる空中戦を演じ敵戦闘

※約十機を撃破し地上飛行

【上海十五日同盟至急報】海軍武官室午後六時半發表(一)本日午則十時我が海上凱空部隊は

備の威力を遺憾なく發揮してゐる

甚大なる損害を興へた(二)上海全線の「戦況は昨日と大差なく我が陸戦隊は味方艦艇と協力

して依然として敷十倍に餘る衆敵に抗し斷乎として守備線を確保し土氣益々振ひ機械化裝

り當て正午頃より午後三時頃に亘り極めて低高度において果敢な有效なる爆撃を行ひ敵に を続ふて視界凡そ千米の惡天候のうち或は僚機相失ひつつもそれが、敵の航空根據地を探 **学部隊は本十五日〇〇機を以て大擧遠征、南京及び鄱陽湖の西方南昌を急襲し折柄の豪雨**

海軍省公表——(一)昨十四日暴風雨を衝いて杭州、廣徳の爆撃を决行した我が海軍航

び上海の戦況につき左の如く發表した

【東京電話】海軍では十五日午後九時我が海軍航空隊の空爆及

は支那軍は租界に對して行動するの已むなき點を問はず高射砲の射撃地點を發見する場合

に至るべきことあるべき旨通告した



發砲せず(一)虹口方面に敷發の砲彈落下せしもこれは大場鎭方面より飛來せるものにし

浴びせて撃退した、日本人墓地近くにあつた敵部隊も潰走、本日は意氣沮喪して一竅をも け我が部隊の前方十米まで進出、攻撃し來たつたが我が部隊は從容としてこれに小 【上海十五日同盟至急報】海軍武官室發表==(一)八字橋方面の部隊は昨夜敵の猛襲管、撃を受

運三個を投下同艦附近の水上に落下した、残りの中一機(コロセーア)の輕爆機はわが陸戦

啄本部を爆撃せんどしたが陸職隊の機闘銃彈を受けて墜落した、我方に損害なし

わが射撃で逃亡 「台に変の〇を感覚すべく飛来したが表が〇〇事像及び〇〇章よりの要素なある。 「一台に変の〇を感覚すべく飛来したが表が〇〇事像及び〇〇章よりの要素なある。 「一台に変の〇を感覚すべく飛来したが表が〇〇事像及び〇〇章よりの要素ななる。」

相配の射酸に遊び至しく暗宝の中を開方に逃走した

【上海十五日同盟】昨夜來の我が軍の砲撃により江灣支那軍の根據地たる市政府は完全に破

れた、同方面の敵陣地は強滅的打撃を受けてゐる模樣

支那、各國に對し通告

市政府(鸞ササ)完全に破壊

海十五日同盟皇兪鴻鈞上海市長は十五日各

事は支那側の態度は言語道斷なりとし直ちに嚴重抗議をなした 那軍の空爆に對しては各國こもに憤激し上海駐剳アメリカ總領 [東京電話]十五日確質なる筋への報道によれば上海における支 【上海十五日同盟】支那軍用機九台は十五日午後三時半頃再び上海上空に飛來しその中七台

【上海十五日同盟至急報】敵爆墜機二機は敦拠にも十五日午後三時二十分旗艦○○に對し爆

支那爆撃機また飛來

す更に支那飛行機は何を間違つたか同四十分頃アメリカ東洋艦隊旗艦オーガスター號に爆は黄油江の我軍艦に對して空襲を企圖し○○艦○○○に對し爆彈了個を投下したが命中せ

撃を行ふと共に租界上空を飛翔してゐる

わが外務省の見解

に至った以上わが方

が我方の脳忠同項に拘らず支那一、支那空軍の上海における学場 大使より日支兩軍に對し協定の

那字軍の人道を無視し國際約束

が代参減として小四日午後七時我 行の申入れをなし來たつたので我 ・ギリス軍艦ダンカン號艦長日・ 密と不安を興へた、右は日本電支那軍の爆撃は利界に多大の損 ニソン大佐は上海旅道鑑賞

長谷川長官

兩提督訪問

リカ極東艦隊跳艦オ 臨蹊跳艦カンニ三十分にして避去した

【上海十五日問盟】長谷川第三艦 パーランド時にミッチエル提督を トヤーネル提督を訪問、 質談を発 | エル提督も完全にこれを 事解を決 ーガスター號 して 我方の宜場を防い、ミッチー的十時アメ 訪問、同籍長の昨日の申入れに對 わが方の立場を諒解

の實を舉げ治安を紊るが如きことなきを期すべし 「れ、全島官民は車の體制に即應し國民防衛防空の完璧を全島官民に告ぐ」との聲明を發した=軍は大命を奉じ戰時 台灣軍も戰時體制 甲旬 **・期し沈着その業に与念し報國體制の下に既に極要の部署に設制に移轉するに當り左の如**

臨時議會は九月中

常時認識を徹底せしむるため臨時議會は可及的速に召集すべきださの意見が閣僚間に有力議會を召集する方針に决定したが重大時局に際して適切な對策を樹立するさ共に國民に共東京電話1政府は對支關係の全面的重大化に直面し內外諸般に亘る對應策確立のため臨時 會期は臨時議會の性質上一週間となるものと見られる

津浦線で北上 岳陽丸の一行

支那空軍の暴狀に對

各國大使から嚴重抗議す

直ちに背壁に向ふ寄である、なほで建浦線を 北上令の窮魚に 葬者 は十五日午町十時浦口港街彫列山 記者、釈温船貫一同など百十六名 揚子江の封鎖のため南京に引起し たが長川流域建海軍武官新聞通信 【岳陽丸十五日同盟】 引揚け途中

発を開始した

兩船出帆

뉯官室發表

た實施模語車に在上海列度領事 会議にと各機線の細部するとこ 会話しと英語側の単級に明白で ある、上海を交際地部化セざる ことに願するイギリス側その他 の要選は我が方の十分結解する の要選は我が方の十分結解する 原なるも支配側の基礎行役及然 原行党が徹底的に停止せざる 観り行党が徹底的に停止せざる としませ、かくる現地の情勢は反 形の要語に到し自衛上これに贈 が得ることでは一般とな 【上海十五日同盟至念典】

年前九時五十分高雄武武武武武 ・昨日午後五時選我が方の撃隊 さる敵の飛行機はノースロップ 一機(内一台は機上射撃により 撃撃)カーデスウオーク一台に り、

n.

110

一、昨日夕到〇〇服際〇〇編送際 は完成の音気が市政府的注こ。 源を大の祖邦を異へ市政府的注こ。 源を大の祖邦を異へ市政府的注こ。 原形隊は午前二時近天春間方 一、院部隊は午前二時近天春間方 一、院部隊は午前二時近天春間方 一、院部隊は午前二時近天春間方 一、院部隊は午前二時近天春間方 一、院部隊は午前二時近天春間方

【聚京庭西】 十五月午腹十一時半

支那人感謝 わが軍紀に

たが激戦の後殆んど戦域せしめ、八字橋附近は敵の來襲を受け 本日午前五時十五分アイシス

しめ多大の損害を異へたり、破験酸他の一般を飛行困難ならな、配回機一

英艦からの申出を

及が一部局員立會の下に行はれ一段が一部局員立會の下に行はれ一段が一般を指揮を入び動場を行為に退対する基準行為の不はなる砂糖協定與反及び動の不はなる砂糖協定與反及び

が側に存す

事情を具し

拒む

かが艦は現錨地にある要あり

こそこれを前止し得る有効な地 現籍地にあることを緊撃とする「行動が登退の概念があったれた。 優の○を移動せしむるより解め、この種文庫省の推測せざる不法 優○○を移動せしむるより解る と事情を説き外国点艇同一申入れ 学言要任務に発揮して、あり ・ 政治を担け不販不体にも約ら ・ 政治を担け不販不体にも約ら ・ 政治を担け不販不体にも約ら ・ 政治を担け来販子体にも約ら ・ 政治を担け来販子体にも約ら ・ 政治を担け来販子権にも約ら ・ 政治を担け来販子権にも約ら ・ 政治を担け来販子権にも約ら ・ の取決者とは、歴 一、上流的地に配泊中の各艦より を表現した。 その他層病 たる兵力交換めて完備せる整備 中部族の交接にとり、その他層病 たる兵力交換めて完備せる整備 中部族の交接にといり継続を出る 中部族の交接にといり継続を はいる。 「一般東○○職職は更に昨夕に 引和き市政府に裁方面を観撃し

住で御水和「に贈じ得み行を回答した

界及び南京路浦東のアメリカ石もた個所はフランス和界の大世、昨日畝の祭選に蜀し堤獺の窑

欧本部に猛烈な砲撃をなしたが、大塩観明近の敗より我が関聯

一端も命中セギ、我が健康の猛 原に上り直ちに北野せしめらる 原に上り直ちに北野せしめらる には大した出役を認めて には大した出役を認めす 「南口師、南口、馬家氏一帶の山 【唐口十五日信題】十四日 兩部隊 山岳世帯へ

方面の機嫌極まる山岳に向つて進 断地區を完全に占據した〇〇、〇

吳浩准外に催宿中であつた日支連 「上海十五日同盟」 颱風を避けて

清重監留民凡そ二百名は一行迦過 一種日中に引揚げるととならう 字據に關し號外を設行速報いたし 號外發行

抗

護を行ひ英佛兩大使も同時に南京政府に嚴重抗議を發した なほ南京に於でもジョンソン米大使は南京政府に對し同樣の

血迷へる支那爆撃機

またも海軍を襲ふ

次いでアメリカ軍艦に爆彈投下

機は我に射落さる

事態によつては

ンセイションを捲きおこしてある一臂やかましく絵画せられるに至り

この報道は支那軍の挑戦的態度を一問駆は紀光監外鳴りを認めて居る がアメリカ戦府は出來るだけその 引揚命令が避せられる標なことに

元氣に凱旋

上、稲々畑下間に奉答し畑 大島路下に邦議即付られ上 高方面の惨獣につきを曲髪

五月午後五時宮中に参内

【東京電話】米内売担は十 米內海相參內

東京戦争を担める社界協会を記入間出主部 が、活動き年後と時からの第二回 が公園があた。 表現鉄が高温が高温が高温が、活動き年後と時からの第二回 が公園があた。 表現鉄が高温が高温が高温が、活動き年後と時からの第二回 が公園があた。 表現鉄が高温が高温が高温が、活動き年後と時からの第二回 が公園があた。 表現鉄が高温が高温が、活動き年後と時からの第二回 が公園があた。 表現鉄が高温が、活動き年後と時からの第二回 が公園があた。 まれまままない。 またり、 一般に変勢 をありかなり、 一般になり、 技を初め本世児島支配人加出主部

たり、別に兵力未詳の敵は十三十四日郡都の徳化西方四〇キロ十四日郡都の徳化西方四〇キロ十四日郡都の徳化西方四〇キロ

以下百余名の配成から期せずして「北支龍頭製造機が高、災人で上坡が、相違の窓が掲がる、災人で上坡が、相違の窓になった腕も正漢しば、相と父子道りの透明服の声がの成れての人人に力量く戦魔の技術では、祖と父子道りの透明服の下と近つ相望への人人に力量く戦魔の技術では、これにより、 行類に著いた際开特書員=右端)

則を選下した

頭車、記載した情報によれば 文那人成制 日次八番 開発 日本日午前十一時半 日次八番 開都地方10年 日午前大時 日次八番 開都地方10年 日午前次は十四日午前次時五量 (市代周万四〇時年) に承収した 支那人感謝わが軍紀に 敵の迫撃砲弾 邦人區域に集中

方向を終し虹ロの羽人院製廠域内 面の 支那紅暗観は 午前十二時は 殴り繋が方としてはご何ともな 既的技が方としてはご何ともな 既的技が方としてはご何ともな でいる現地の領域に好している。 に迫魔砲弾を集中しついあり、内 弾は海螺路乍浦路角のウイルス 上海日日記者は負傷 に得ざるに至ったことを遺域と ・ いの実績に到し自称上これに制 明の実績に到し自称上これに制 に関う致が方としては。何ともな 限り致が方としては。何ともな

1 に午前十一時半より何番飛行十一般という。上海日日新聞記者魚津には続切を 國府外交部 重大聲明 自衛権を宣言

機快に落下通行中の形人一名資低 二分配展路と秋思成路を繋ぐ路頭を射ちこみ内一般は同十一時五十 非人道的攻擊 安、自衛艇の下に一切の行動の自 、部は十四日的長文の重大船舶と破 、間京十五日同盟」國民政府外交 由を取ると質賞した

トアメリカ大統領令息大人は十四 停止を勧告 ル氏令息夫人 行が開業するまで体製するものと 銀行は十四日より全部体業した脳の大型各 に期限を附してみないが上海各銀 青島銀行休業

があつたれば一切でない、

に 即時停止する機能改した の時停止する機能改した 見られて居る 岡崎部隊 傷者

近の戦闘に於ける脳輪部隊の郵死の離別及び八月十二日の祖宮城附出る北月廿七日魁河村及行宮附近

常設假基左の通り 等中一本上等共平常松▲推門樹 野华一本上等共平常松▲推門樹 田郡本上等兵岡本一夫本一等兵 柏谷蘭次

◆職傷 一等兵衆田設次▲同北村 信二▲同粕谷爾次▲上等兵田中 番▲一等兵由浦正信 なほ行光確認は同日々左の如く昇

叙正八位(七月二十七日河) 銀正八位(七月二十七日河) 銀正八位(七月二十七日河)

わが外務

省の見解

勳の兩勇士

からる申入れば登録的違ひである からる事實なくむしろ外務的局は 冒傷へられたが、外務省には米だ

一、事態こゝに至つた以上わが方

しイギリス側の出方を注目して

所の態度不会の 強に が 現方の 限犯目 重に 和らず 支那

東方の隠犯自重に拘らず支那支那な軍の上海における奈婆

各方面の絶讃を博す 更に機関銃を揚射した大戦さには 母師道管理局に機弾を投下した上

は然生きです。 製造して、 ここ に実所に移解し間所に差点であるものともせず、低差に下陸して見、てゐる、なは活鬼。皆然は昨夜飯の発射を一所延續に昨夜の暇城で破壊を襲つ「の 4mm/4mm を 蘇聯三番機

の配情にも容易に出來い業だと前 外国人もすつかり話を咎き、決死 消息不明

でしてある

北官室官町
武官室官町
(フェアバンクス十四日間間) 解源人 レヴアノフスキー 取い 協議人 レヴアノフスキー 取い 協議人 レヴァノフスキー 取い 協議 がったい のではないかと見られてある。 同歌は恋らく 窓 御ぶん アイ に 東西 ではないかと見られてある。 同歌は恋らく 窓 御ぶん アイ に 東西 ではないかと見られてあ

議を行ひ英佛兩大使も同時に南京政府に嚴重抗議を發した なほ南京に於てもジョンソン米大使は南京政府に對し同様 抗

那軍の空爆に對しては各國ともに憤激し上海駐剳アメリカ線領 【東京電話】十五日確實なる筋への報道によれば上海における支 支那空軍の暴狀に對 各國大使から嚴重抗議す

「上海十五日同盟」館鴻鈞上海市長は十五日各

支那、各國に對し

し通告

事は支那側の態度は言語追斷なりとし直ちに嚴重抗議をなした

府に對し重ねて上海を交報地衛上

原イギリス代理大使に命じ我が政

羅修阿

虹口及び閘北の上空を飛翔中である

口日本人密集地區に落下、再び敵の虹口砲撃は猛烈を極めてゐる、なほ我が艦上農〇機は【上海十五日同盟至急報】正午前後より北停車場附近砲兵陣地から射ち出す敵の楹霰彈は虹

「していづれも滅茶々々に破壊され邦人街の被害は相當大なる模様である

(上海十五日同盟至急報」今曉八字橋の戦闘は極めて猛烈で敵は死體十數個を追棄後退した

の死者數百に上る

派事變勃發以來十一日までの敵の死體は數百に達する見込み

の砲撃は殆ご盲弾

に大風戦方面より周蒙環、野駅の即駅--発帯除水部を目載けて行。 駅飛行機に直もに難の配失陣地大器隊に至り爆艇を続かられる波数上帯十五日周盟) 渡車武隊総士(4月年) - ● 帯・十時頭在まで / 乍游路、文路などの虹口駆撃に敷絶済下したが置號なし、○○の艦

せしめた、本日午前中は小銃弾の打ち合ひは二、三の便衣除による

|数部規能した、大型版より終する整理(権力は第)は紙型成群、 外にはなく阿羅の麒麟であつたのとあるが且様の本部には一部も高いず附近のナモス・アパー せしめた、本日午前中は小鶴真

租界に對する行動を

寒された、同方面の敵陣地は殱滅的打撃を受けてゐる模様

|上海十五日同盟||昨夜來の我が軍の砲撃により江灣支那軍の根據地たる市政府は完全に破

市政府(日本)完全に破壊

方面は無寧路のウエルス映畵 舘の外昆山 路の ベビー・ガーデン、邦人經營カフエー・タイ1上第十五日 『盟王急奏』午前十一時半頃より始まつた剣の砲撃によつて日本人居住の虹口

五日同盟至急報。午前十一時半頃より始まつた敵の砲撃によって日本人居住の虹

(街の被害は相當大

ガーに命中、また北四川路方面では北四川路、狄思威路の角、邦人經營購買組合なごに落

む染に血

一個の射像に遭ひ至しく暗霊の中を南方に逃走した

支那軍の集中砲撃で

わが射撃で逃亡

理三個や投下同艦附近の水上に落下した、踐りの中一哉(コロセーア)の輕爆機はわが陸戦

更に支那飛行機は何を間違つたか同四十分頃アメリカ東洋艦隊旗艦オーガスター號に爆 |黄油江の我軍艦に對して空襲を企圖し〇〇艦〇〇〇に對し爆彈||個を投下したが命中せ

一本部を爆撃せんとしたが陸戦隊の機闘銃彈を受けて墜落した、我方に損害なし

「上海十五日同盟」

一合は旅艦〇〇を爆撃すべく飛来したが我が〇〇郷除及び〇〇艦よりの猛烈な高

十五日午後三時十分と三時四十分の二回に亘り取の自然教徒

作職と用係って我が海軍機の精製が支那空軍視嫌地を逐次叩き潰して殆んど鬼滅的打撃を與へ、夜に飛じその機勢を侵み一気に規固部がに向って撃力的攻機を決行せんとの最に原度の不安に挟えてゐたが、我が地上部隊の果牧なって上帯;五日同盟」を那至軍の無軌道陸艦艦に上海自留派人三萬の生命総置は極度の不安に持され、艦に十四日夜には支那軍十階が暇上

將星重要協議

とを楽型とするとなるより厚ろいては単元については単元については単元にの様々が

帶の制空權確

【上海十五日同盟】 常地強的中の S・デニソン大佐は上帝派遣艦隊 方に

即代参謀として十四日午後七時我一支那軍の爆撃は租界に多大の損

わが艦は現錨地にある要あり

上海市中静に避

遊民外回人の密

間の申入れをなし來たったので我

哲能されたい

一映勘館に命中その破片で通行中の

原因と認められておは日本軍

英艦からの申出を

事情を具し拒む

來の風に雨を加へて本格的疑風雨と化し、かくて不安な一夜は明けて上面皆留三萬の邦人には数早や受色に見えない

番月司令(た)へ恩賜の織帯を傳達する木下中佐(右) 第28

、上流十五日同盟」颱風を避けて

| 五日午間九時五十分開目宮間に参 侵官軍務局長、柴山軍將無長は十 便官軍務局長、柴山軍將無長は十

再情を脱き外域艦艇側の自入れに

事態の責任は

海を中心とする一帶の制空權を確保した結果、層質的の生態的底に對する危險は一先づ解復了るに至づた、夜

[上海十五日同盟]支那軍用機九合は十五日午後三時半頃再び上海上空に飛來しその中七台

【上海十五日同盟至急報】敵爆撃機二艘は執拗にも十五日午後三時二十分旗艦○○に對し爆

学を行ふと共に租界上空や飛翔してゐる